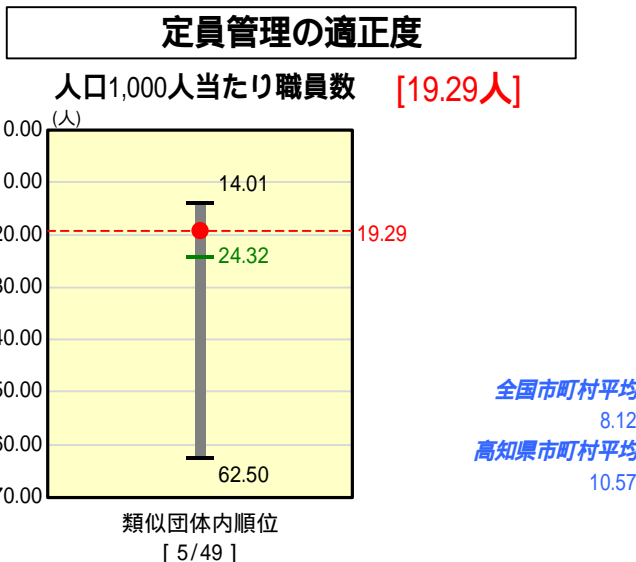
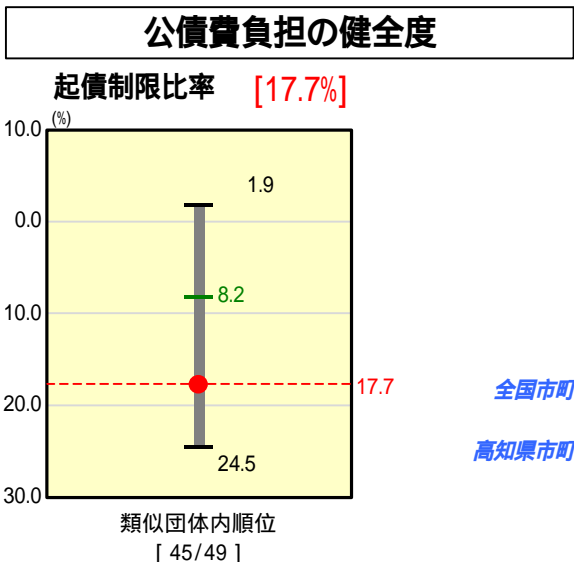
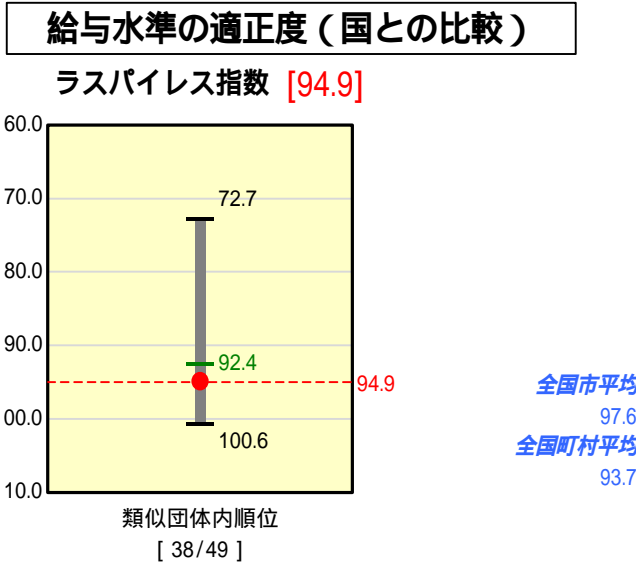
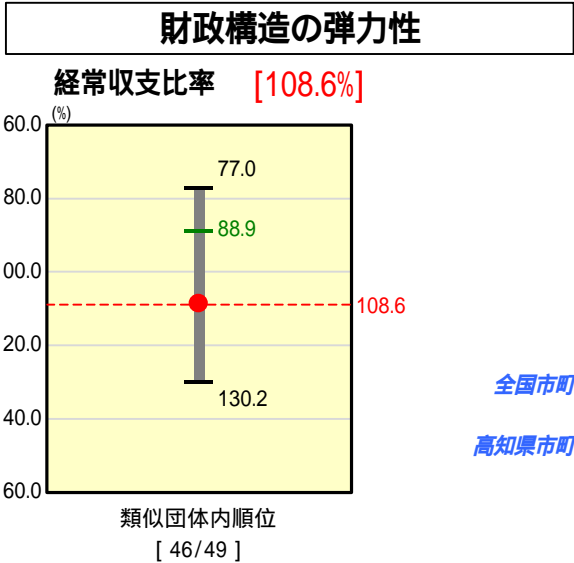
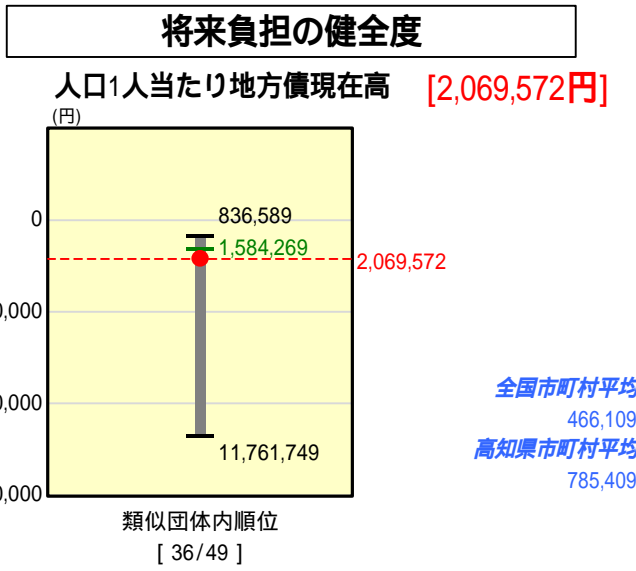
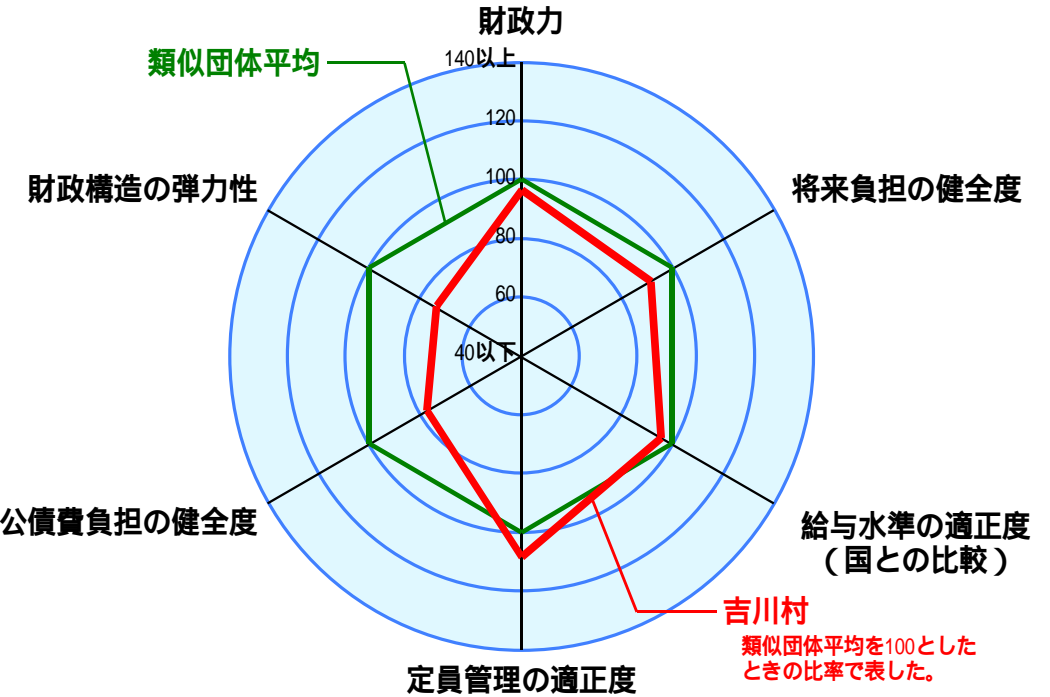
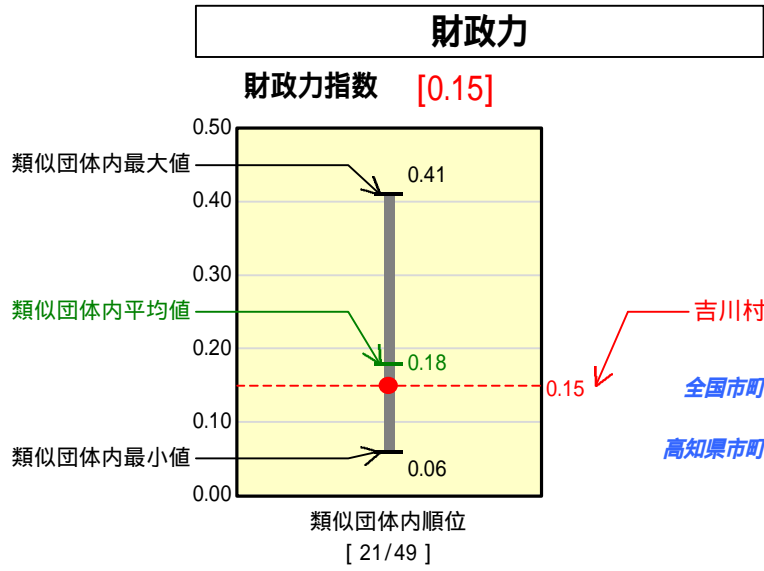


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

高知県 吉川村

人口	2,074人(H17.3.31現在)
面積	4.25 km ²
歳入総額	1,940,503千円
歳出総額	1,895,770千円
実質収支	37,640千円



分析欄

【財政力指数】
・人口の減少や高齢化に加え、村内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体の平均を下回っている。平成18年3月1日合併により香南市となったので、今後は香南市として財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】
・昭和44年以降、地域改善対策事業等により、村の生活道路の整備、住環境の改善を最重要課題として、国・県の補助事業を積極的に推進してきた。自主財源に乏しい脆弱な財政状況の中、事業の財源を地方債に求め、多額の起債を発行してきた結果、起債の償還が大きく財政を圧迫していることにより、類似団体平均を大きく上回っている。今後は、香南市において行財政改革に取り組む中で義務的経費の削減に努めていく。

【起債制限比率】
・普通建設事業費に係る起債の償還等に伴い上昇し、類似団体平均を大きく上回っている。今後は、香南市で公債費の適正管理を行う。

【人口1人当たり地方債現在高】
・類似団体平均を上回っている。今後は、香南市において新規発行債の抑制に努める。

【ラスパイレス指数】
・給与の適正化は現在まで様々な是正をおこなってきたが、平成16年度より特別職、一般職員の給与の一律2%カットによる人件費の削減を実施して給与の適正化に努めた。今後は、合併して香南市となるがさらなる適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
・平成15年度に3名、平成16年度に1名の退職者が生じたが、新規採用を2名にとどめ定員の適正化に努めたが、8次モデルでは若干の増となっている。今後は、合併して香南市となるが定員適正化計画作成し、さらなる適正化に努める。